

京都府の雇用失業情勢

～平成27年3月の有効求人数（原数値）は、過去最多の55,500人～

＝平成27年3月内容＝

平成27年5月1日
京都労働局職業安定部

I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善していると判断する。

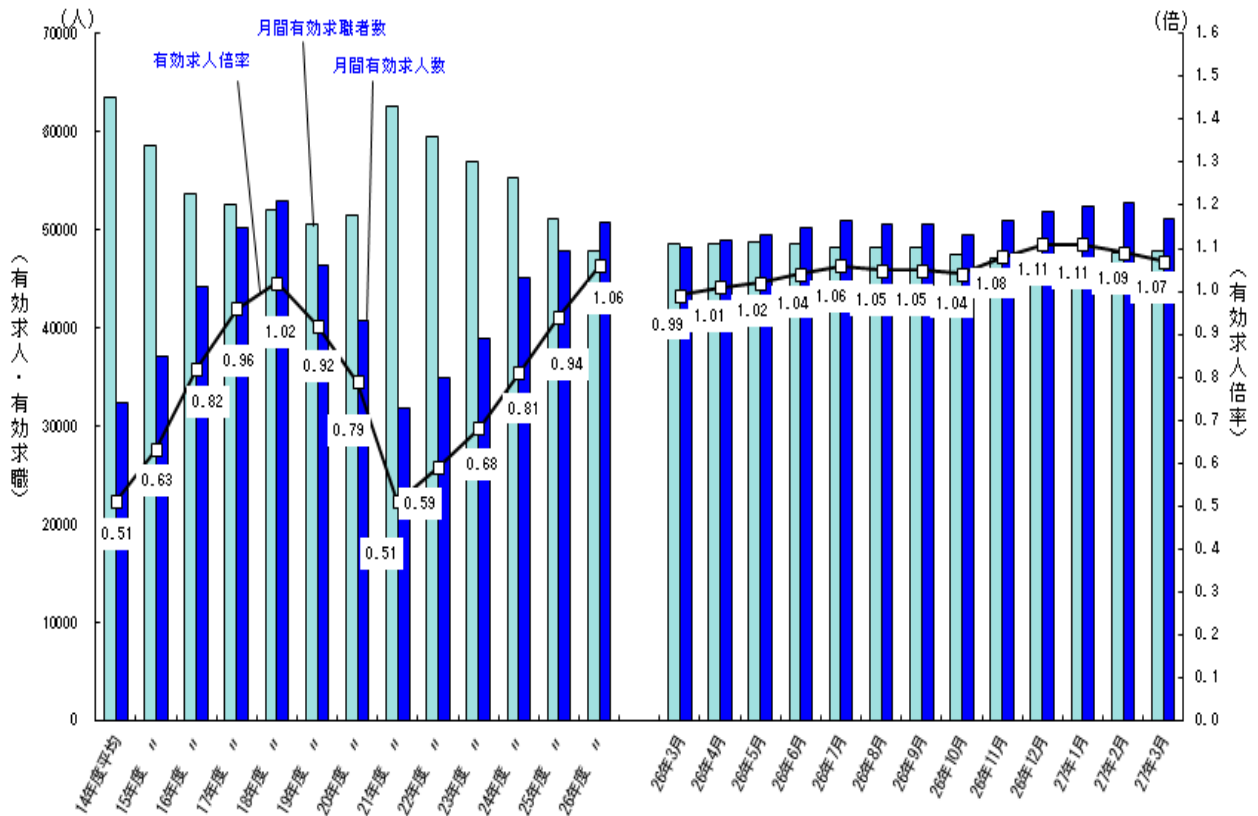
1 雇用失業情勢の総括

雇用保険被保険者数の前年同月比は、前月の1.1%増と同水準を維持したものの、一部の地域で減少が続いている。

有効求職者数(原数値)、雇用保険受給者数は減少幅が縮小している。

平成27年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.07倍で、前月より0.02ポイント低下した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注：月別の数値は季節調整値である。なお、平成26年12月以前の数値は、平成27年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

平成27年3月末の雇用保険被保険者数は708,039人で、前年同期比は1.1%増と、増加幅は前月と同水準を維持した。産業別にみると、建設業、製造業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、教育、学習支援業、医療、福祉、サービス業などで増加が続いている。製造業は昨年10月から増加が続いているものの、3月は増加幅が縮小した。これは、電気機械器具製造業において、昨年10月以降、12月を除いて増加傾向で推移していたが、3月は減少したことに加え、食料品製造業、繊維工業、印刷・関連業のほか業務用機械器具製造業及び輸送用機械器具製造業で減少が続いていることが影響していると思われる。

就職件数は、紹介件数の減少（前年同月比4.5%減）に伴い、4,753件と前年同月比3.5%減少した。平成26年3月に減少に転じ、10月から減少幅が拡大したが、12月以降、再び減少幅は縮小傾向で推移している。

(2) 失業に関する指標

平成27年3月の雇用保険受給者実人員は9,187人で前年同月比2.9%減と減少が続いており、受給資格決定件数は2,680人で前年同月比は2.9%増と5か月ぶりに増加した。新規求職者の状況を態様別にみると、在職者は前年同月比1.2%増となり、離職者のうち自己都合離職者は同0.9%減となったものの、事業主都合離職者は同10.0%増と28か月ぶりに増加に転じた前月に引き続き増加した。

(3) 有効求人倍率等の動向

平成27年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比1.5%減少し、有効求職者数が0.3%増加した結果、1.07倍となり前月より0.02ポイント低下した。有効求人倍率は、平成26年4月以来、12か月連続で1.0倍超えを維持した。新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比2.8%増加し、新規求職者数が同6.6%減少した結果、1.69倍となり前月より0.16ポイント上昇した。

新規求人数は、全産業では前年同月比で9.7%増加した。要因としては、農、林、漁業、及び一部の製造業等で減少したものの、主に建設業、情報通信業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業など多くの産業において増加したことが大きく影響した。製造業では、前年同月比0.1%増と21か月連続で増加しているものの、増加幅は大幅に縮小した。その要因としては、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業等で減少し、はん用、生産用、業務用機械、その他製造業及び電子部品、電気機械、情報通信機械製造業において増加幅が大幅に縮小したことによる。

【京都労働局 平成27年5月1日公表資料参照のこと】

3 その他の主な指標

京都府内の平成26年10月～12月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は、次のとおりである。

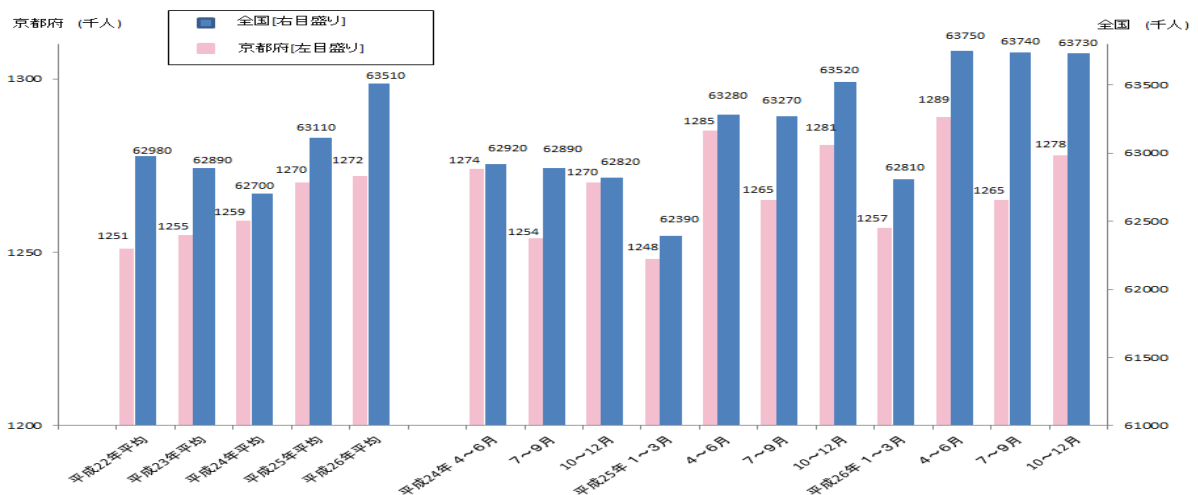
(1) 京都の完全失業率 3.1%と前年同期差0.3ポイント改善した。

(2) 完全失業者数 4.1万人と前年同期比8.9%減少した。

(3) 就業者数 127.8万人と前年同期比0.2%減少した。

【総務省「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より。

II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、一部に厳しさがみられるものの、着実に改善が進んでいる。

1 完全失業率等の動向

平成27年3月の完全失業率（季節調整値）は3.4%と前月より0.1ポイント改善した（男性は3.6%、女性は3.1%）。

※過去最高は、平成14年6月、8月、15年4月、21年7月の5.5%。

【その他の主な指標】

(1) 完全失業者数（原数値）は、228万人と前年同月差18万人減少した。なお、季節調整値は221万人と前月差9万人減少した。

(2) 前月と比べ就業者は10万人減少した。雇用者は3万人増加し、非労働力人口は17万人増加した（いずれも季節調整値）。

2 有効求人倍率等の動向

平成27年3月の有効求人倍率（季節調整値）は1.15倍であり、前月と同水準となった。

※過去最低は、平成21年8月の0.42倍。

【その他の主な指標】

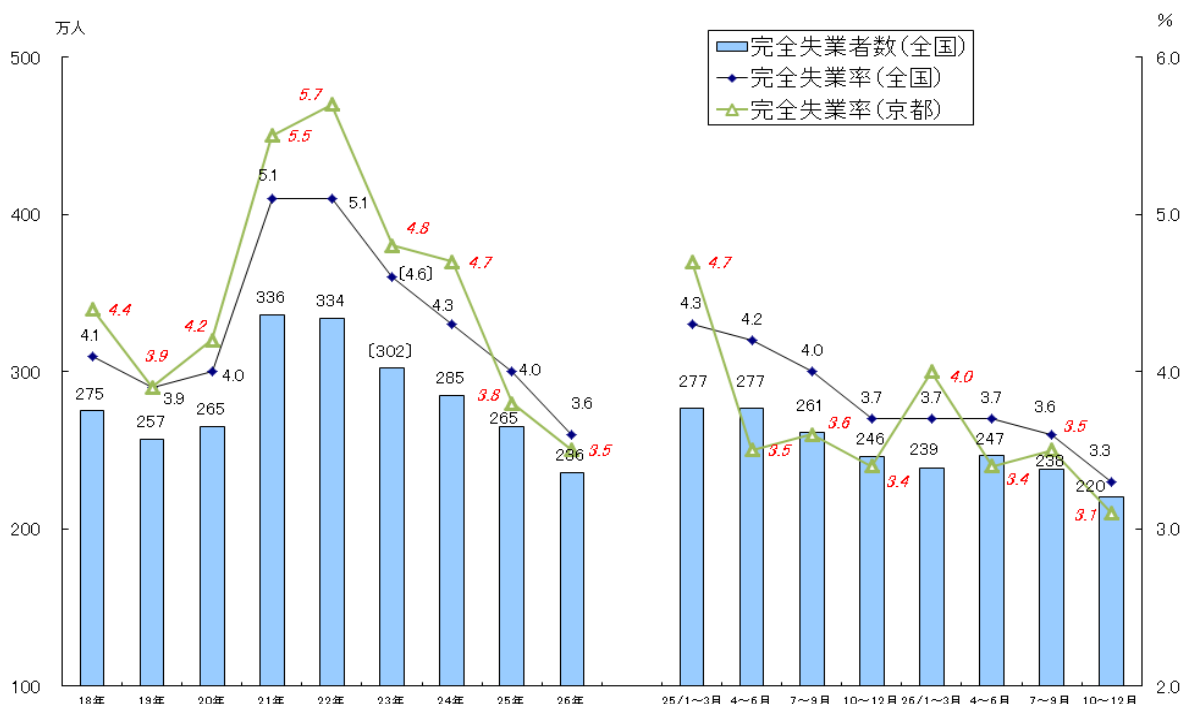
(1) 新規求人倍率（季節調整値）は1.72倍と前月より0.09ポイント改善した。

※過去最低は、平成21年5月の0.76倍。

(2) 新規求人数（季節調整値）は、80万人と前月比5.0%減少した。

【厚生労働省職業安定局 平成27年5月1日 公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」（〔 〕内の数値は補完的に推計した値。）

全国の四半期ごとの完全失業率（原数値）及び完全失業者数は、労働力調査（基本集計）四半期平均（速報）結果。

京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）。

Ⅲ 最近の労働市場動向

平成27年3月内容 ①

京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
全 国	G D P (前期比)	%	26年	年率換算1.5%、3四半期ぶりにプラス成長	
	実質国内総生産成長率	0.4	10~12月	(2次速報)	
	(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,366	27/3	前月は6,376万人 前月差10万人の減少	
	(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 5,624	27/3	前月は5,621万人 前月差3万人の増加	
	(原数値) 完 全 失 業 者 数	万人 228	27/3	男性141万人・女性87万人(季節調整値は221万人) 前年同月差18万人の減少。	
	(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 3.4	27/3	前月差0.1ポイント低下 前月は3.5%	
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 1.72	27/3	前月差0.09ポイント上昇 前月は1.63倍	
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.15	27/3	前月と同水準 前月は1.15倍	
	月 末 被 保 険 者 数	人 40,152,072	27/3	前年同月39,496,477人、前年同月比1.7%増加 前月は40,170,200人	
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 116,368	27/3	前年同月114,155件、前年同月比1.9%増加 前月は107,809件	
	受 給 者 実 人 員	人 415,206	27/3	前年同月438,495人、前年同月比5.3%減少 前月は415,666人	
	受 給 率	% 1.0	27/3	前年同月1.1%、前年同月差0.1ポイント低下 前月は1.0%	
	京 都 府	(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 127.8	26年 10~12月	前年同期128.1万人 前年同期比0.2%減少 前期は126.5万人
		(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 4.1	26年 10~12月	前年同期4.5万人 前年同期比8.9%減少 前期は4.6万人
(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率		% 3.1	26年 10~12月	前年同期3.4% 前年同期差0.3ポイント低下 前期は3.5%	
(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率		倍 1.69	27/3	前月差0.16ポイント上昇 前月は1.53倍	
(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率		倍 1.07	27/3	前月差0.02ポイント低下 前月は1.09倍	
(原数値) う ち 中 高 年 齢 者		倍 0.79	27/3	前年同月0.75倍 前年同月差0.04ポイント上昇 前月は0.82倍	
(原数値) う ち 5 5 歳 以 上		倍 0.86	27/3	前年同月0.83倍 前年同月差0.03ポイント上昇 前月は0.90倍	
月 末 被 保 険 者 数		人 708,039	27/3	前年同月700,148人、前年同月比1.13%増加 前月は708,704人	
受 給 資 格 決 定 件 数		件 2,680	27/3	前年同月2,604件、2.9%増加 前月は2,350件	
受 給 者 実 人 員		人 9,187	27/3	前年同月9,457人、2.9%減少 前月は9,182人	
受 給 率		% 1.3	27/3	前年同月1.3%、前年同月と同水準 前月は1.3%	

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
 2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は平成26年12月以前の値が再調整済み。
 京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。
 3 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、
 月間有効求職者数)はパートタイムを除く常用の数値。
 4 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
 5 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
 6 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京 都 府	新規求人数	人 20,325	27/3	前年同月18,521人 前年同月比9.7%増加 前月は19,263人	
	月間有効求人数	人 55,500	27/3	前年同月51,629人 前年同月比7.5%増加 前月は52,770人	
	新規求職申込件数	件 13,039	27/3	前年同月12,734件 前年同月比2.4%増加 前月は11,724件	
	うち中高年(一般)	件 2,756	27/3	前年同月2,570件 前年同月比7.2%増加 前月は2,644件	
	月間有効求職者数	人 49,020	27/3	前年同月49,410人 前年同月比0.8%減少 前月は44,984人	
	うち中高年(一般)	人 11,567	27/3	前年同月11,544人 前年同月比0.2%増加 前月は10,749人	
	月末適用事業所数	事業所 42,476	27/3	前年同月42,067事業所、前年同月比1.0%増加 前月は42,364事業所	
	離職票交付枚数	件 6,850	27/3	前年同月6,845件、前年同月比0.1%増加 前月は5,436件	
	就職件数	件 4,753	27/3	前年同月4,925件 前年同月比3.5%低下 前月は3,245件	
	就職率 (対新規求職者)	% 36.5	27/3	前年同月38.7% 前年同月差2.2ポイント低下 前月は27.7%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 30.8	27/3	前年同月31.7% 前年同月差0.9ポイント低下 前月は19.7%	
	充足率 (対新規求人)	% 22.9	27/3	前年同月26.4% 前年同月差3.5ポイント低下 前月は16.8%	
	27年3月 新規高卒	求人倍率	倍 2.50	27/3	前年同月2.10倍 前年同月差0.40ポイント上昇
		就職内定率	% 98.7	27/3	前年同月98.1% 前年同月差0.6ポイント上昇
障害者実雇用率	% 1.95	26/6	全国1.82% 25年6月は1.93% (全国は1.76%)		
京都府推計人口	人 2,609,316	27/3	平成27年3月1日現在		
百貨店売上高	(速報) 百万円 21,480	27/3	8か月連続の減少 前年同月比25.1%減少		
倒産件数 (東京商工リサーチ)	件 28	27/3	前年同月21件、前年同月比33%増加 前月は16件		
(京都市) 消費者物価指数	(速報) 総合指数 104.1	27/3	前年同月比2.4%の上昇 前月比0.3%の上昇		

- (注) 7 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
 8 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
 9 消費者物価の指数は平成22年を100とした値。
 11 離職票交付枚数は高年齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
 12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模50人以上の民間企業の集計結果。
 (平成25年4月1日から 法定雇用率は、1.8%から2.0%に引き上げ。)